



2026年5月15日

各 位

会 社 名 東 洋 証 券 株 式 会 社
代 表 者 取 締 役 社 長 小 川 憲 洋
(コード：8614、東証プライム市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 上 野 基 聖
(TEL 03-5117-1124)

2026年3月期の期末剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2026年3月31日を基準日とする期末剰余金の配当について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年3月13日公表)	前期実績 (2025年3月期末)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
一株あたり 配当金	50円00銭 (普通配当30円00銭) (特別配当20円00銭)	同左	50円00銭 (普通配当30円00銭) (特別配当20円00銭)
配当金総額	3,509百万円	—	3,509百万円
効力発生日	2026年6月2日	—	2025年6月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主のみなさまに対する利益の還元を重要な経営方針の一つとして位置付け、中長期的な企業価値の向上に努めております。

利益配分にあたっては、毎期の業績を反映しつつ経営基盤の確立のための内部留保の充実に配慮しており、株主資本と収益環境の状況を総合的に勘案し、年1回の剰余金の配当や機動的な自己株式の取得により株主のみなさまに利益の還元を実施することを基本方針としております。

剰余金の配当については、連結ベースの配当性向を60%以上とするとともに、分配可能額に占める割合も指標とすることで継続的に配当を行えるよう配慮しております。

また、2024年10月30日に公表いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」の通り、2027年3月期までは、同期間の事業活動の結果、利益の場合は普通配当と特別配当を合せて1株あたり50円をお支払いする方針です。

この方針に基づき当期の期末配当につきましては、2026年3月13日の公表どおり、1株あたり50円00銭といたします。

以 上

(ご参考)年間配当の内訳

基準日	一株あたり配当金	
	期末	年間
当期実績(2026年3月期)	50円00銭	50円00銭
前期実績(2025年3月期)	50円00銭	50円00銭